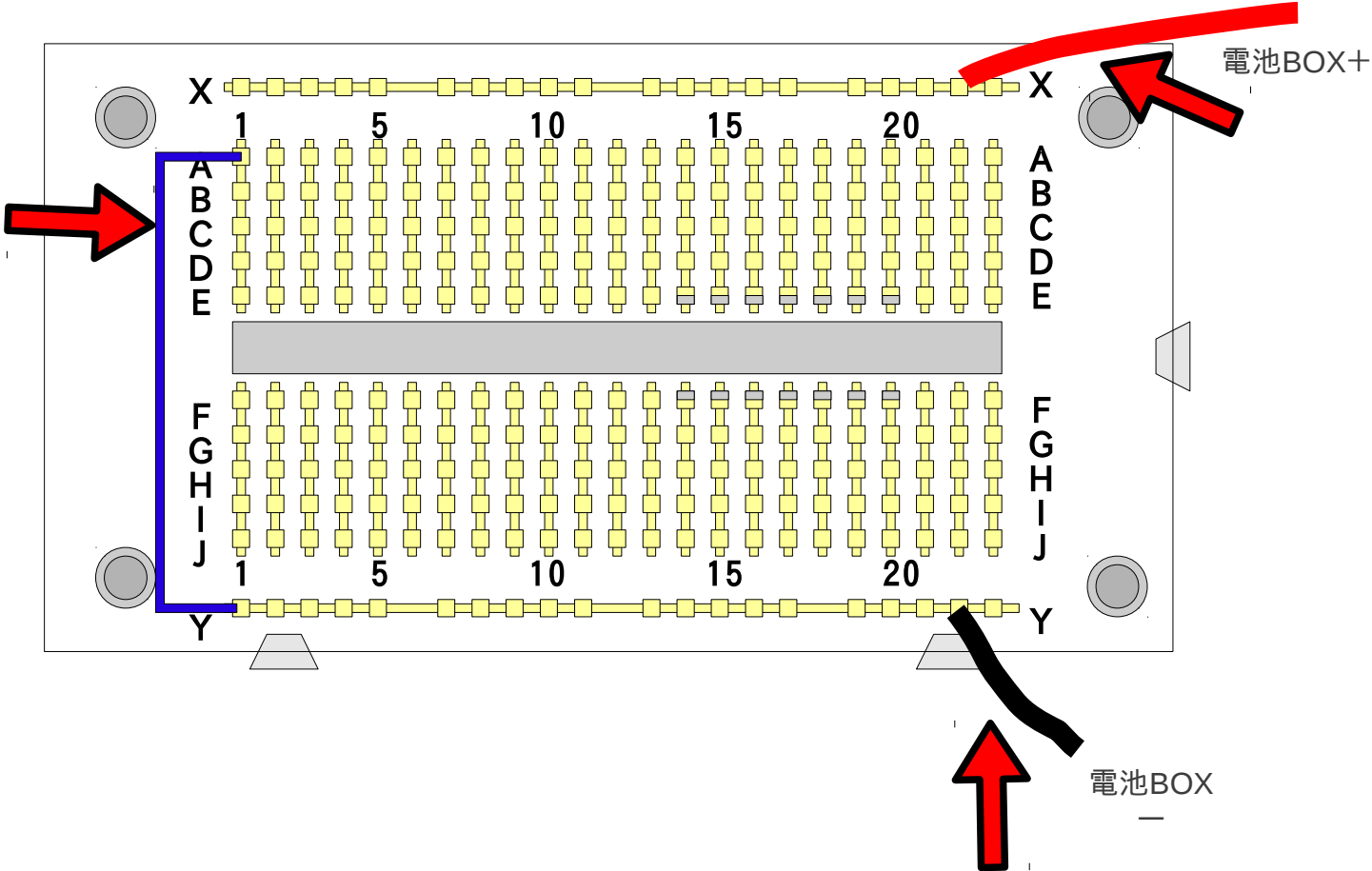
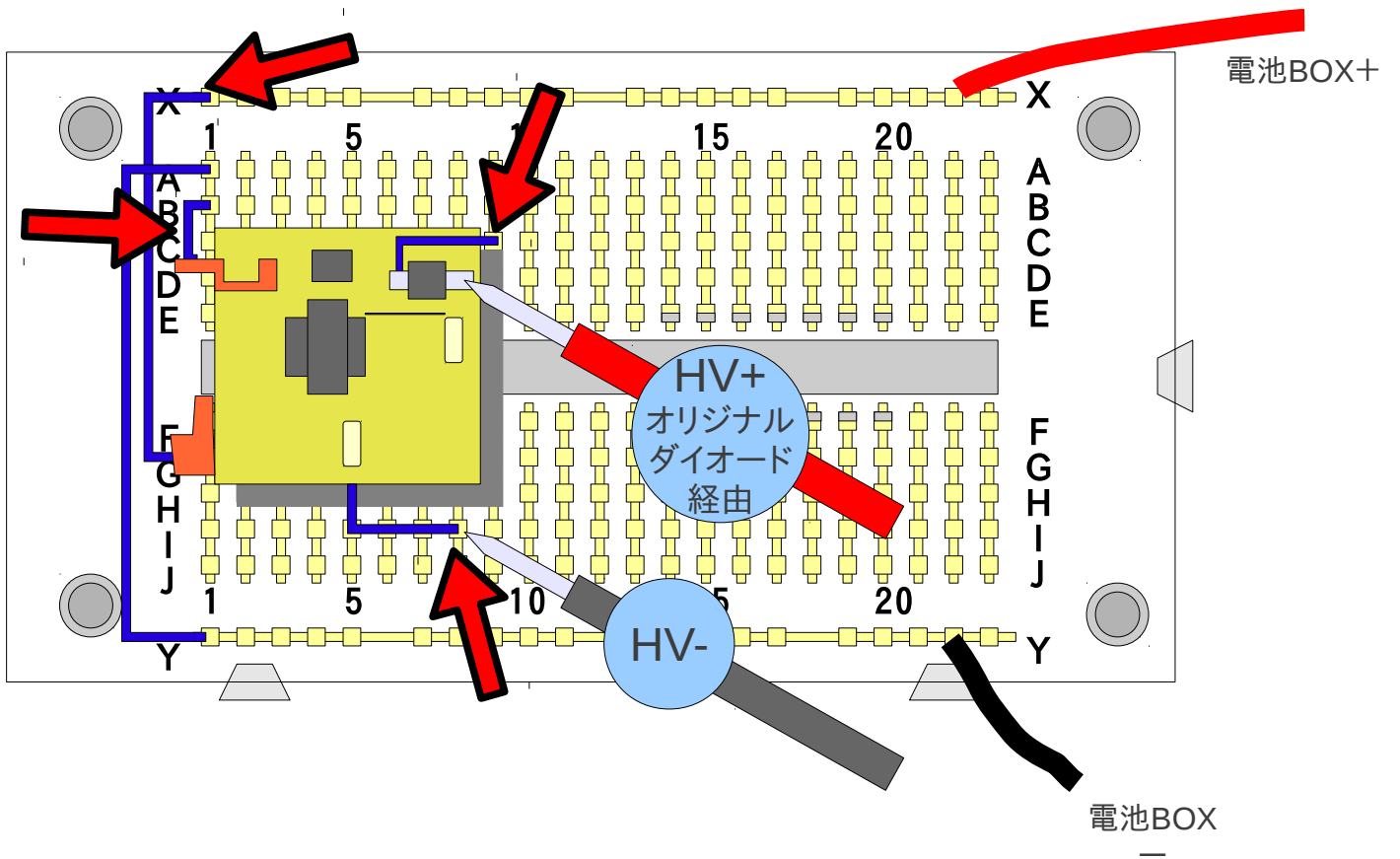


STEP1 電池BOX、高電圧GND

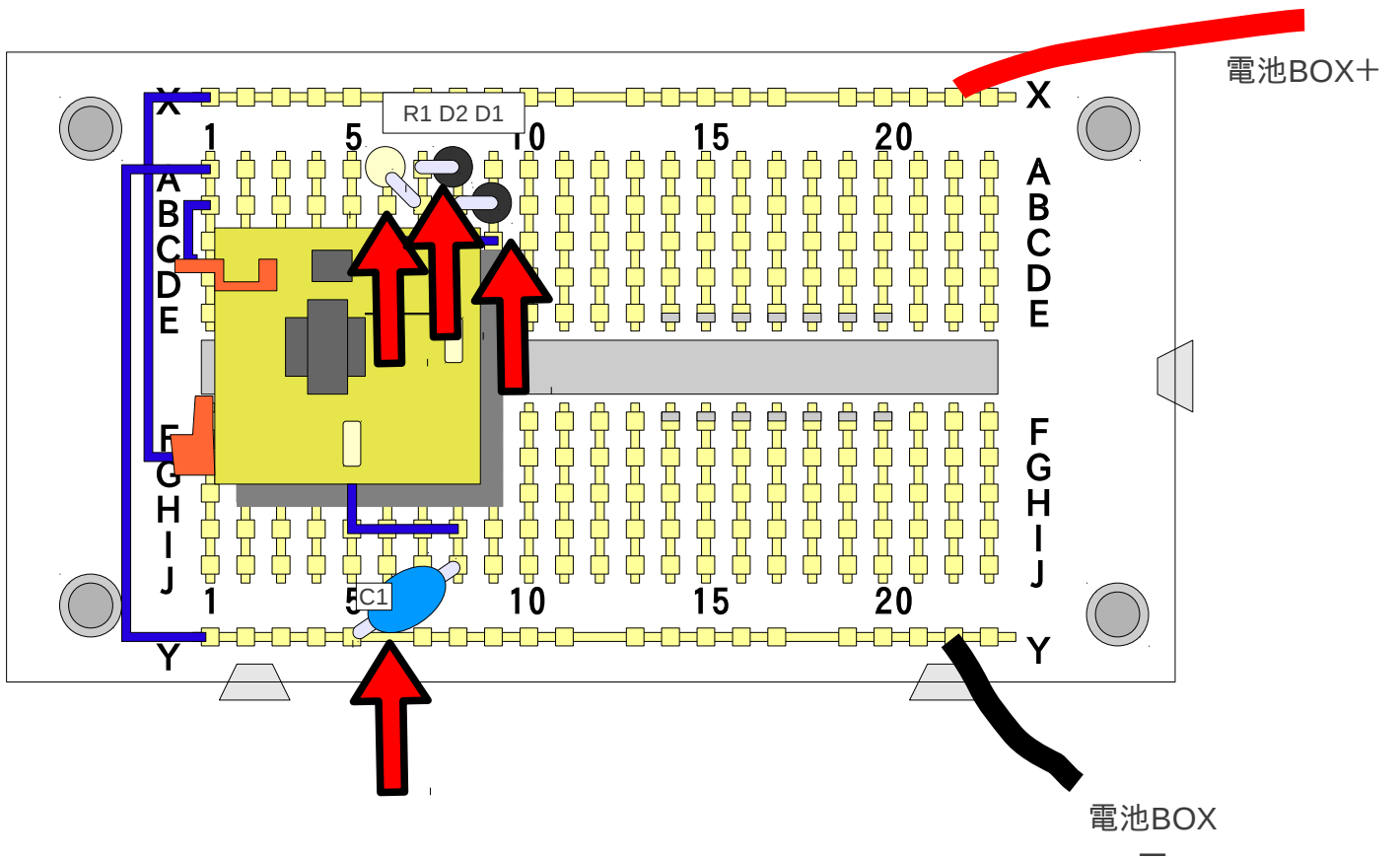


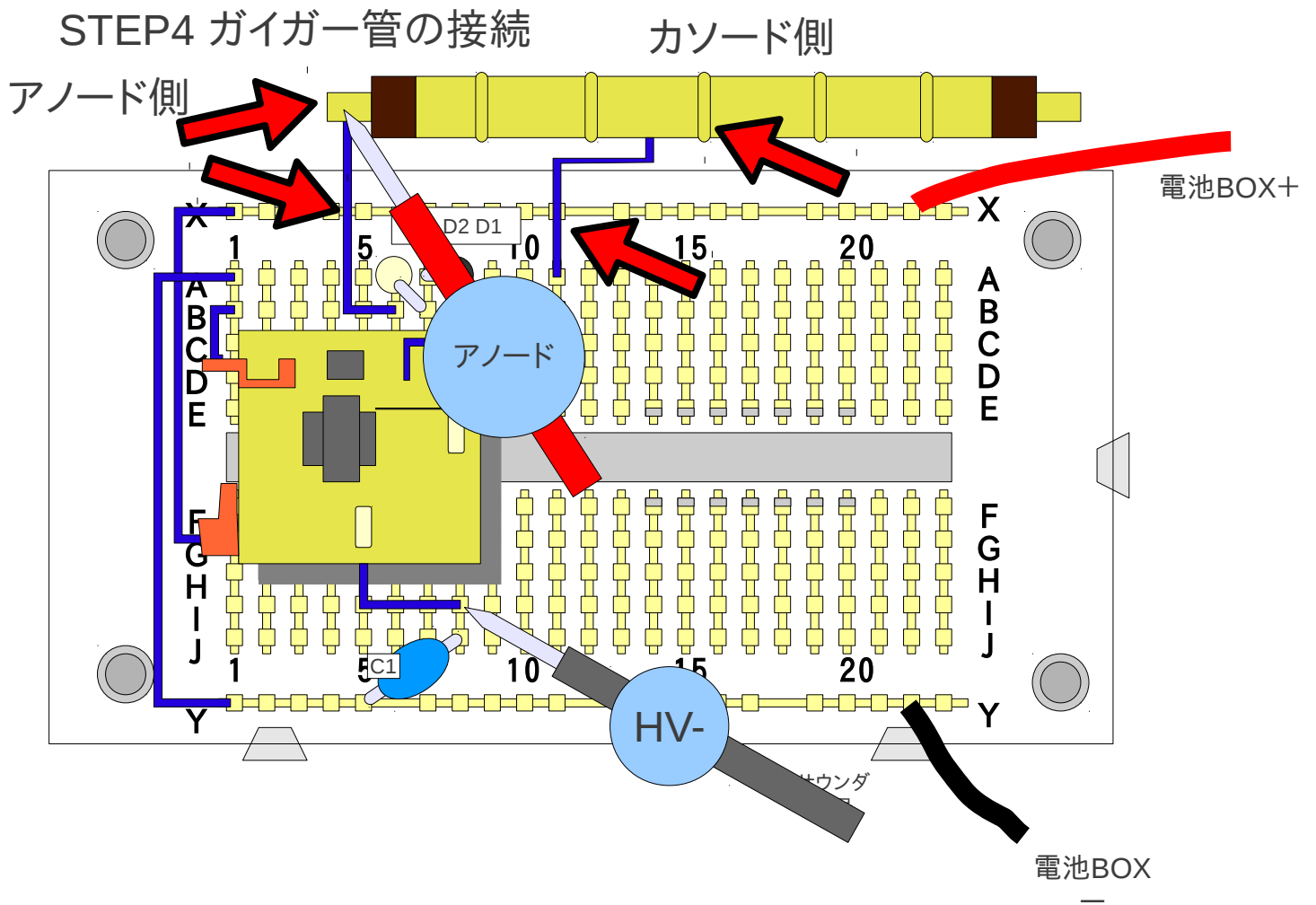
STEP2 高電圧回路の接続



線が固いので工夫して取り付けてください。
取り付けたあと、テスターで電圧を測ります。
DCレンジで500V～600V程度です。

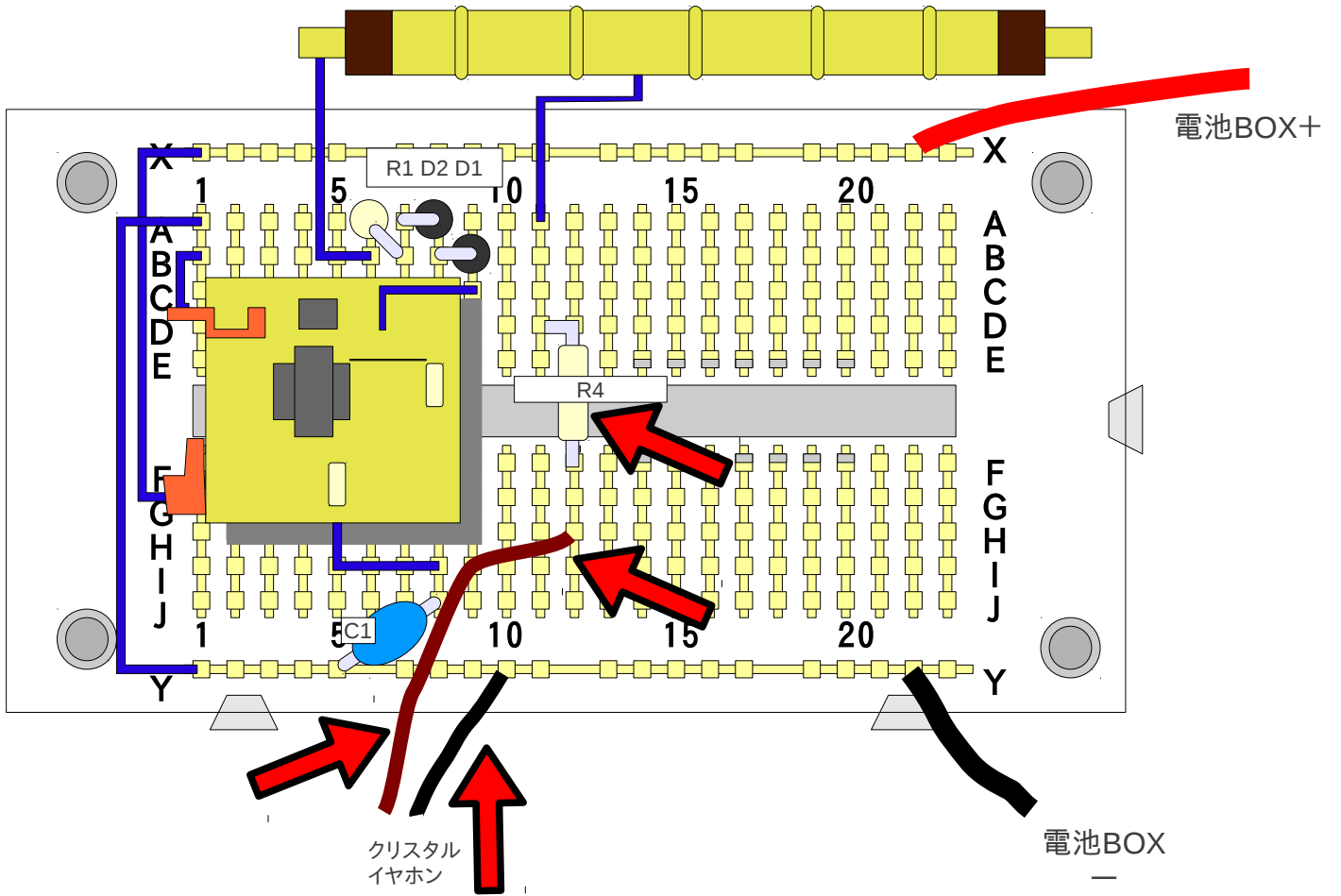
STEP3 高電圧調整回路





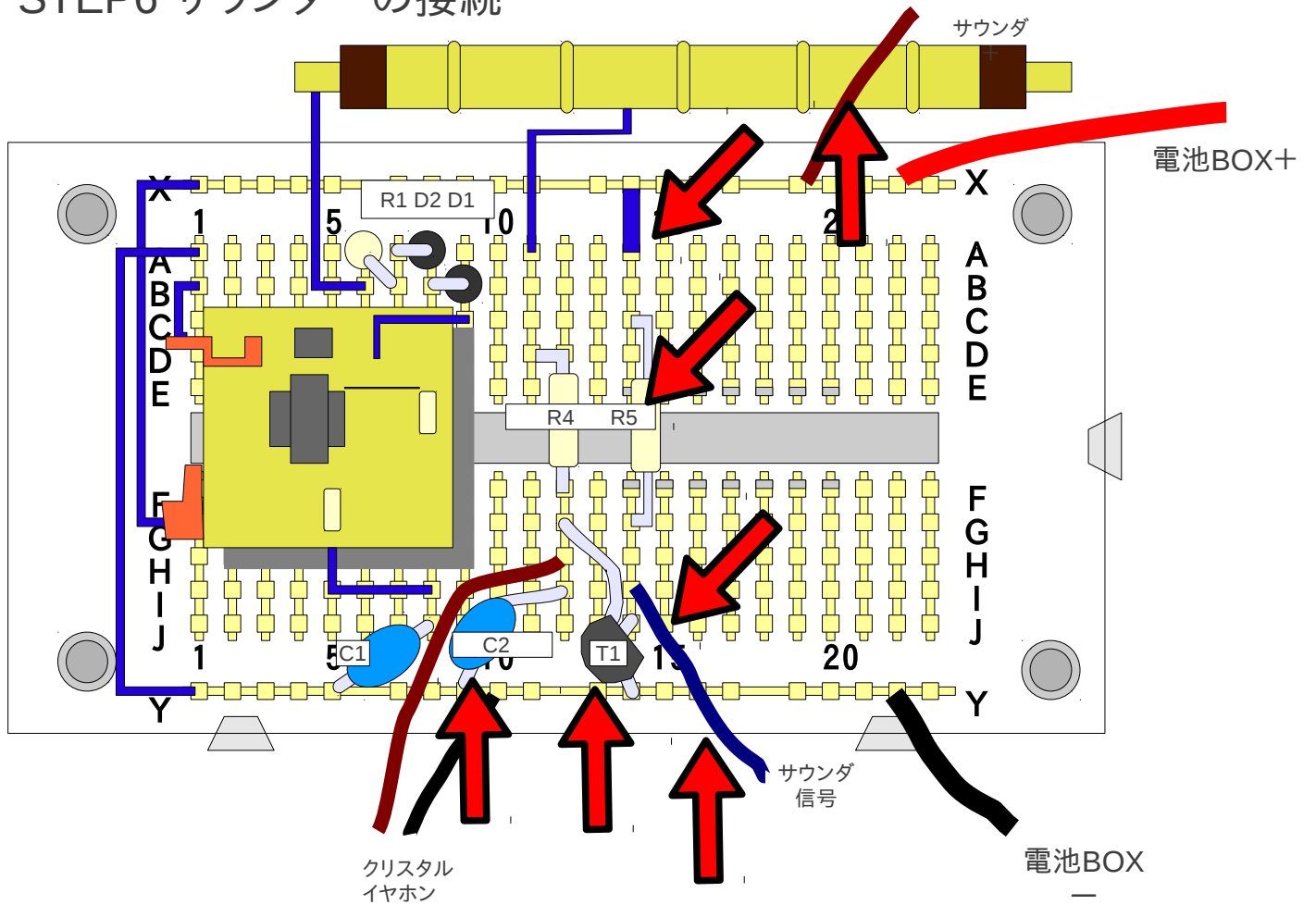
ガイガー管はアノード、カソードそれぞれに
ブレッドワイヤーを巻きつけます。
アノードとHV-との間で200～300V計測できればOK

STEP5 圧電イヤホンで音を聴こう!!



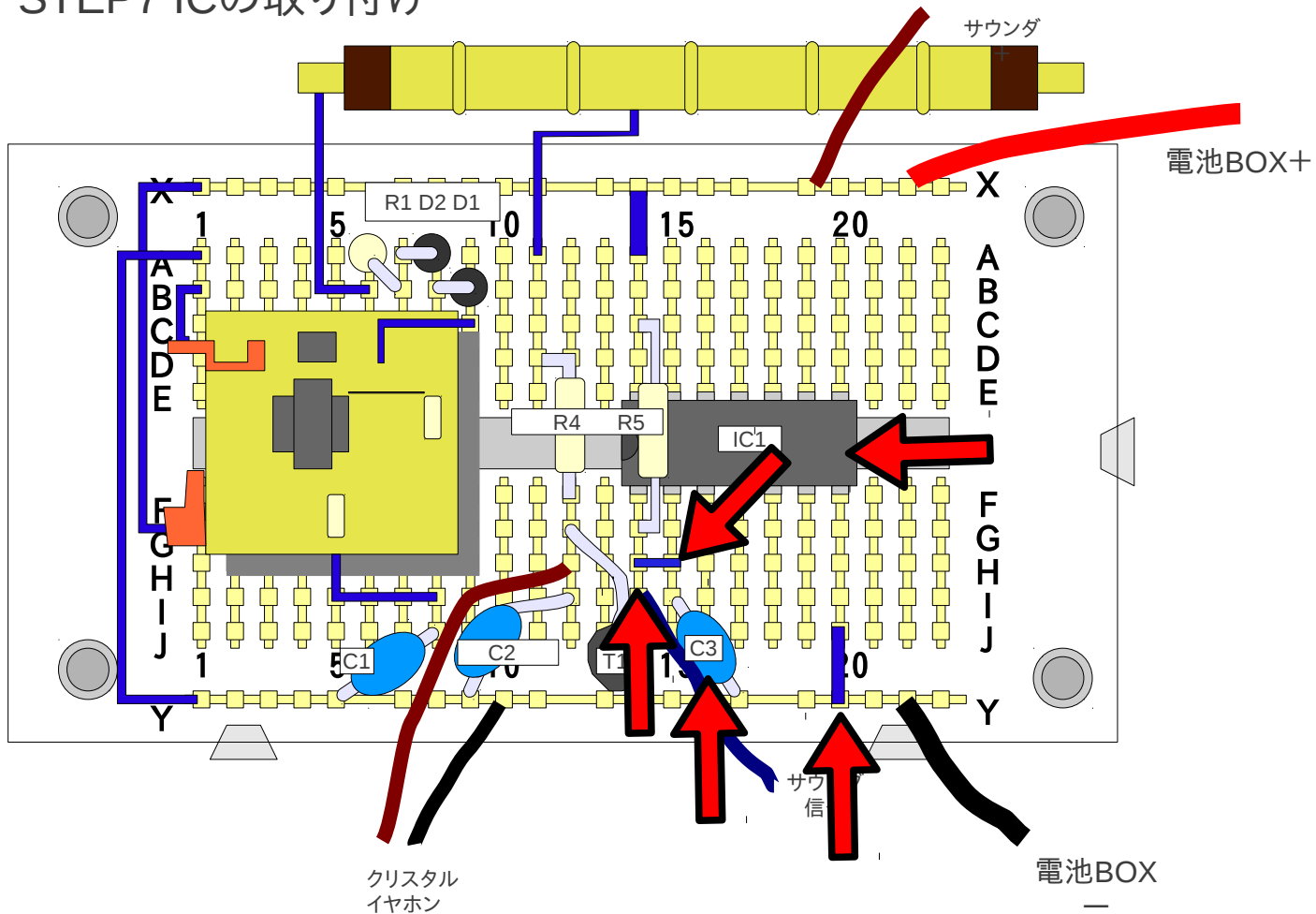
音が聞こえますか？ 原子の音が聞こえたらおめでとう！
聞こえなければトラブルシューティング

STEP6 サウンダーの接続



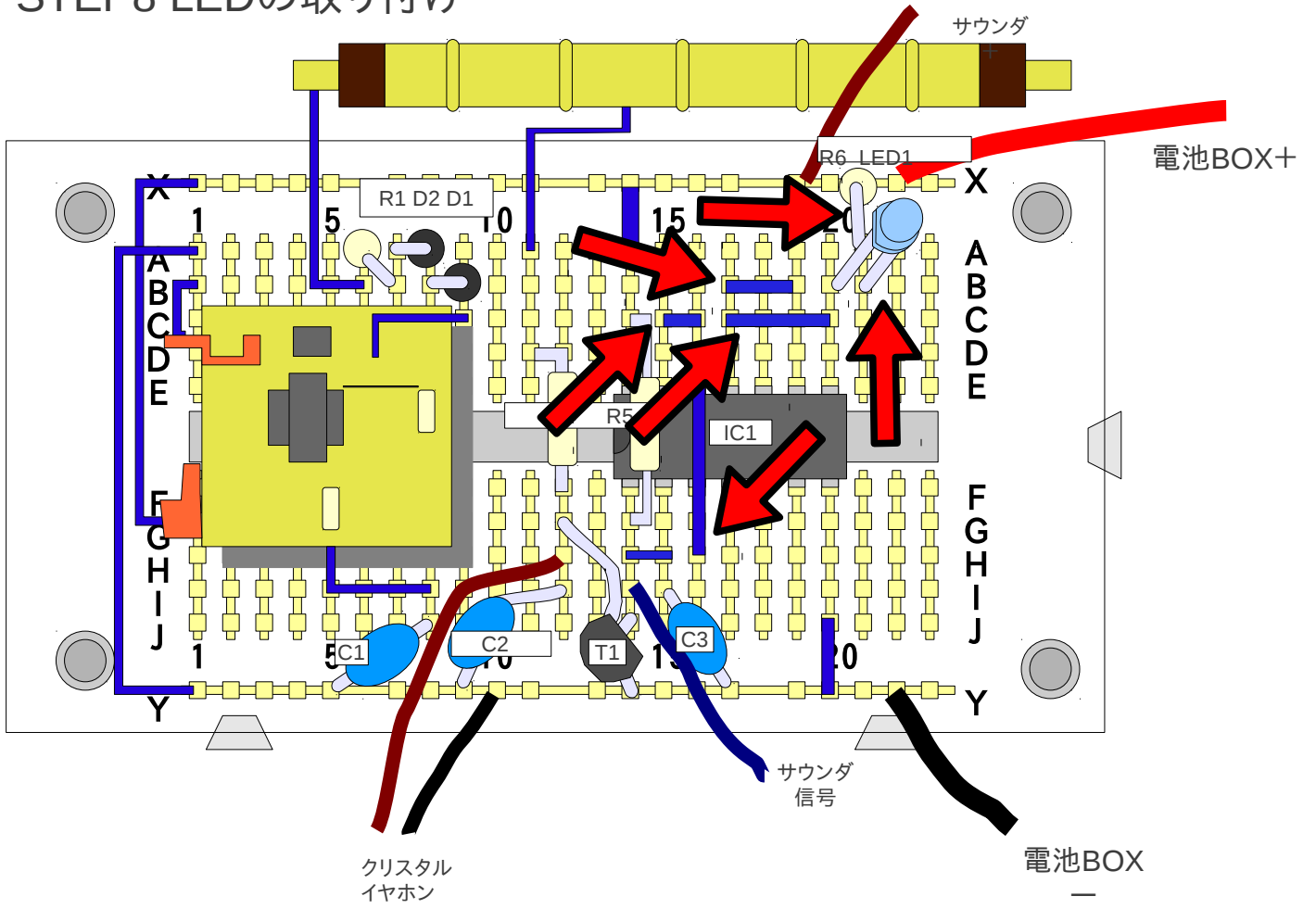
トランジスタを経由してサウンダを鳴らします。
パターンDの回路の欠点はサウンダの音が小さいです。
静かな場所で聞いてください。

STEP7 ICの取り付け

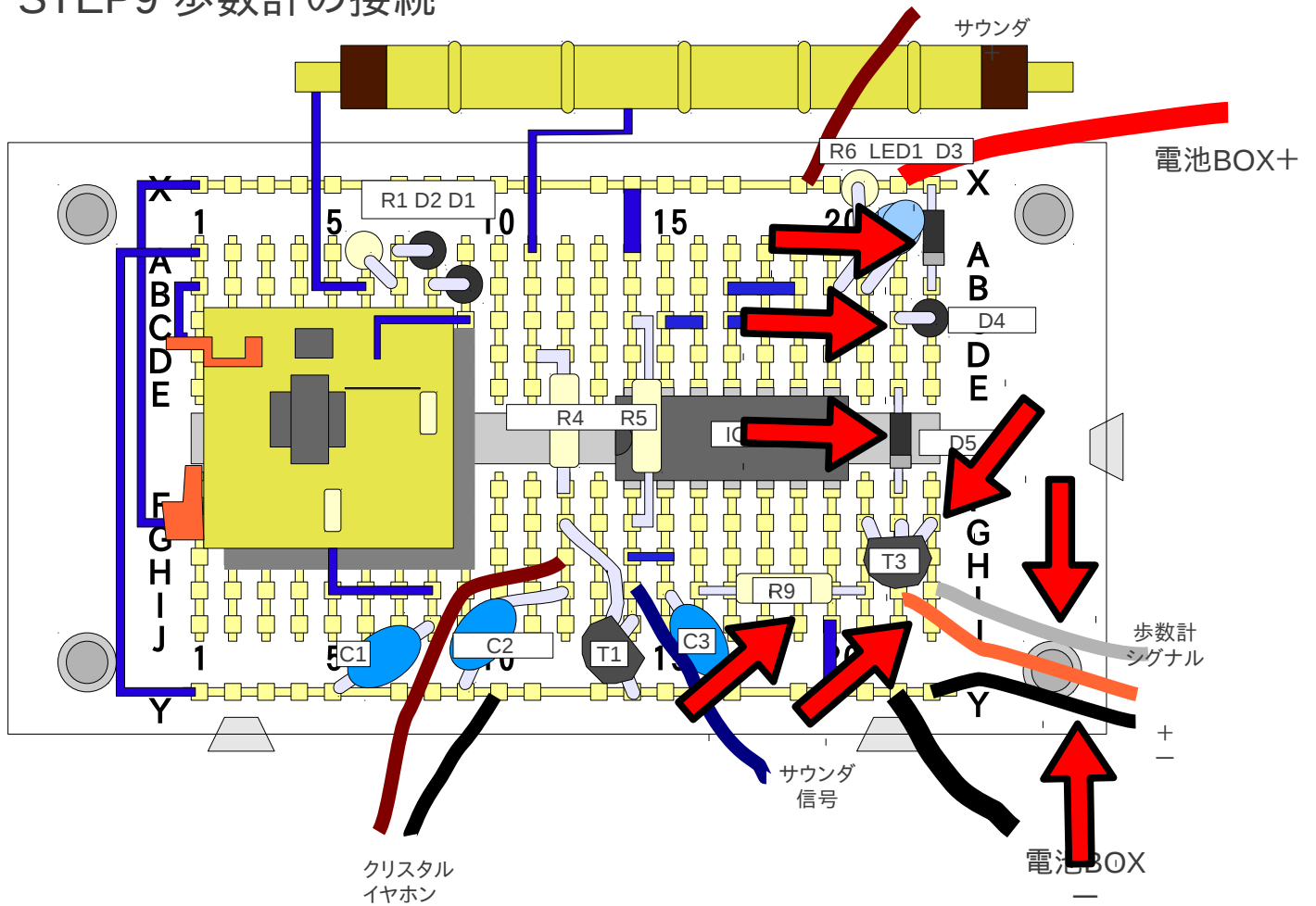


デジタルで安定して信号を処理するために4093
 シュミットリガCMOSICを取り付けます。
 R5は一旦取り外してICの上をまたぐように変更してください。

STEP8 LEDの取り付け

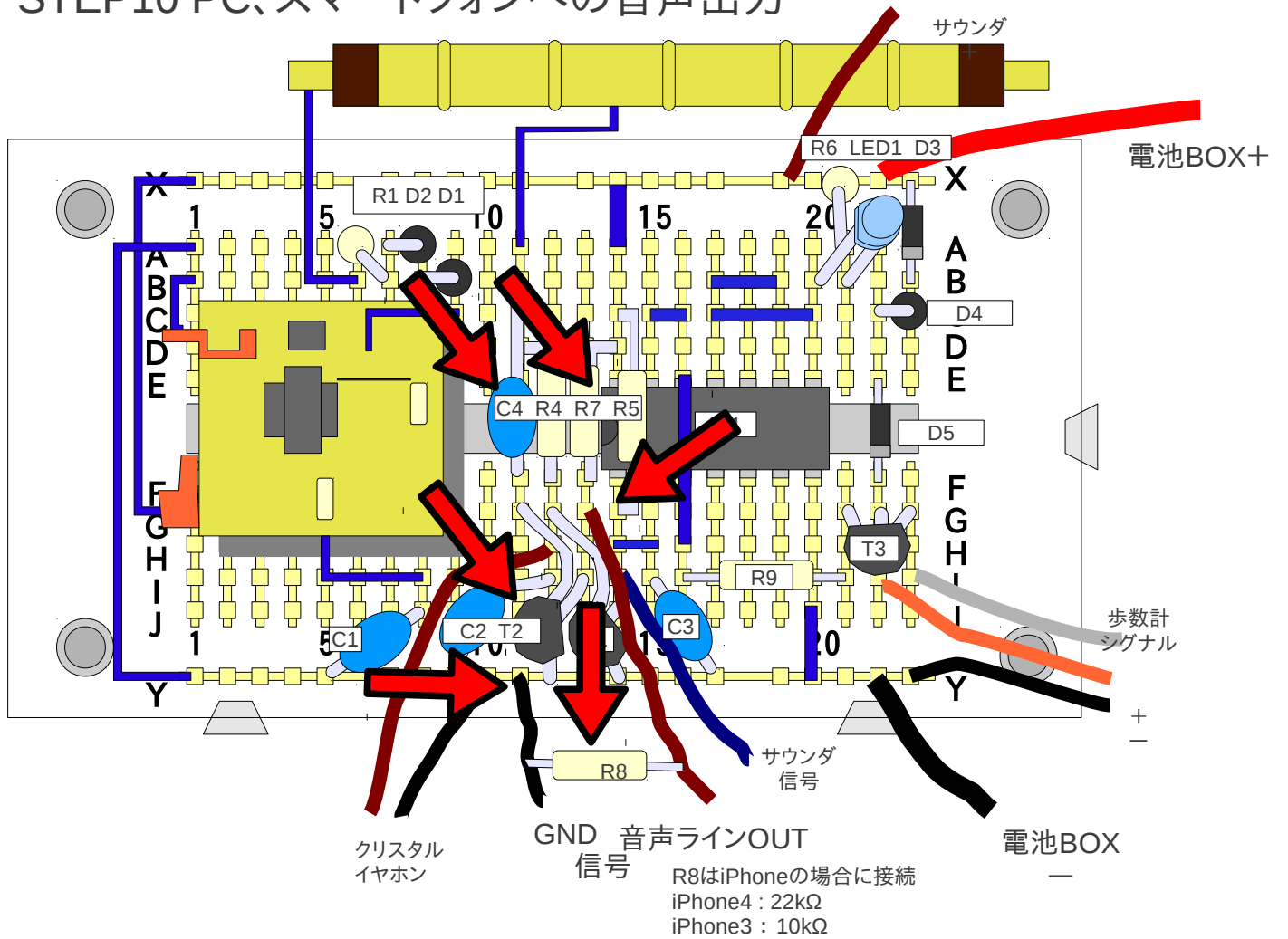


STEP9 歩数計の接続



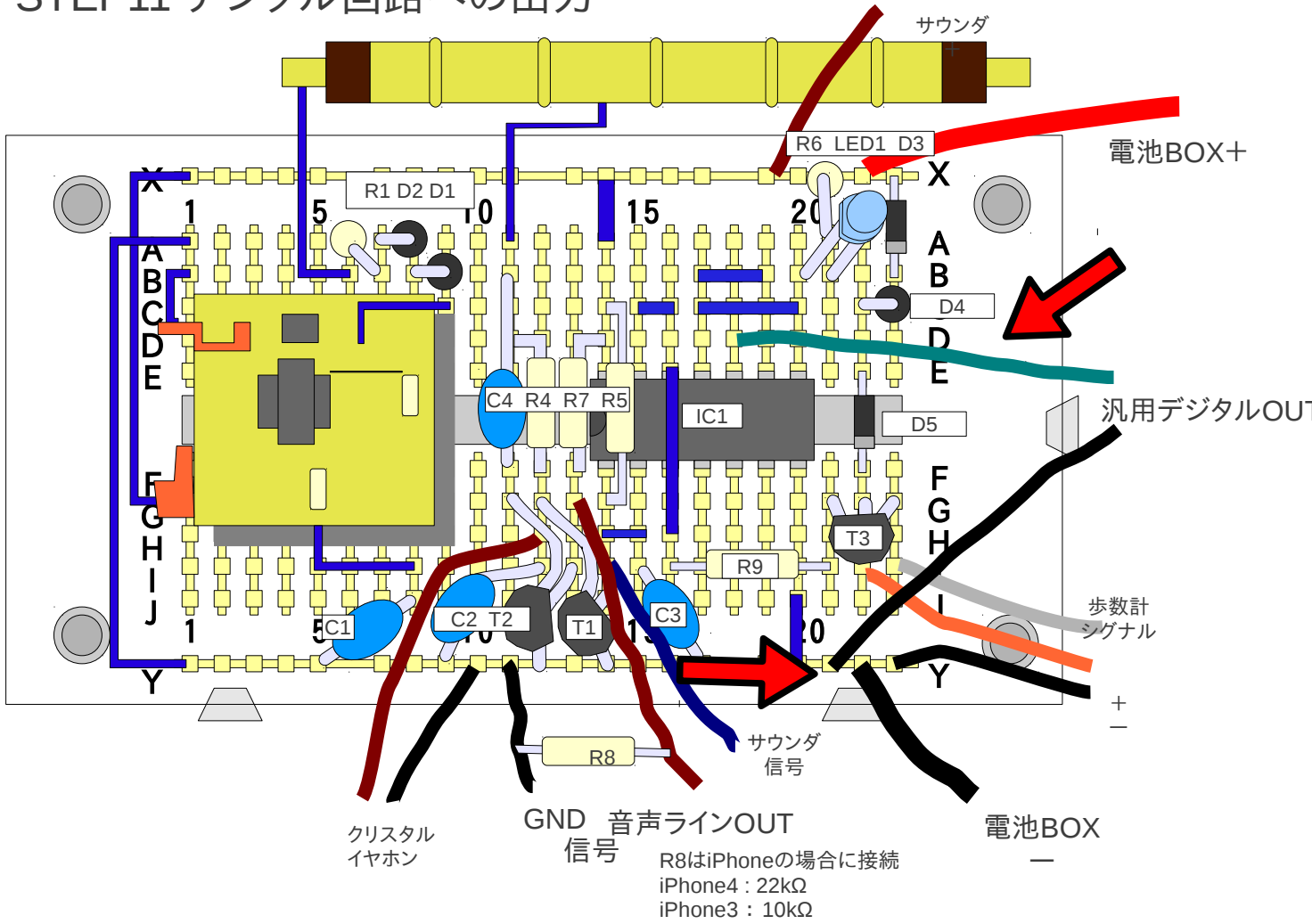
信号処理トランジスタ、歩数計電源ダイオードなどを取り付けます。
歩数計は別のマニュアルに沿って信号線を取り出してください。

STEP10 PC、スマートフォンへの音声出力



ごちゃごちゃしてますが、注意深くやってみましょう。
Androidの場合は接続にバリエーションがありますので
それぞれの機種ごとに工夫してください。

STEP11 デジタル回路への出力



Arduinoなどの回路に出力のためには矢印の回路を使います。電圧が電池だと電圧が下がって信号を拾わなくなることがあるので、別に電源を用意するなどの工夫が必要となる場合があります。